

## 熊本・相良村に 常温合材を寄贈

三井住建道路九州支店

三井住建道路九州支店（鶴洋人執行役員支店長）は、2020年7月豪雨で被災した熊本県相良村に全天候型常温合材「ロードケア」の15キロ入りを100袋寄贈した。20日に同社球磨



吉松村長(右)に寄贈した

営業所の浅田輝幸所長らが村役場を訪ね、吉松啓一村長立ち会いのもとで搬入した。

同村には球磨営業所のほか、地元企業とのJVで運営する人吉レキセイ工場がある。災害に見舞われた地域に貢献しようと支援を申し出た。

浅田営業所長は「人吉・球磨地区で長く仕事をさせて頂いており、今回の災害に非常に心を痛めている。微力ながら復旧のお手伝いをしたい」と寄贈に至った思いを述べた。

地域に寄り添った企業を実践していくために同社は、今後も継続的に地域貢献活動に取り組んでいく考えだ。

2020年7月28日付 建設工業新聞(9面)

## 熊本・相良村へ常温合材寄贈

三井住建道路



三井住建道路九州支店（鶴洋人執行役員支店長）は20日、2020年7月豪雨で被災した熊本県相良村に全天候型常温合材100袋を贈った。写真。常温で使用できる道路舗装補修材で、浅田輝幸球磨営業所長らが村役場に搬入し、吉松啓一村長立ち会いのもと寄贈した。

相良村には同社球磨営業所

と人吉レキセイ工場があることから支援を申し出て、快諾を得た。浅田営業所長は、「人吉・球磨地区で長く仕事をさせて頂いており、今回の災害に非常に心を痛めている。微力ながら復旧のお手伝いができればうれしい」と思いを述べた。

同社は「地域に寄り添った企業」を実践していくため、今後も継続的な地域貢献活動を継続していきたいとしている。

2020年7月28日付 建設通信新聞(10面)